

平成23年度 財政状況資料集

総括表（市町村）

都道府県名	山形県		市町村類型	V-2	指定団体等の指定状況		区分	平成23年度(千円)	平成22年度(千円)	区分	平成23年度(千円・%)	平成22年度(千円・%)					
					財政健全化等	×							歳入総額	12,441,345	12,419,357	実質収支比率	6.1
市町村名	庄内町		地方交付税種地	2-2	財源超過	×	歳入歳出差引	492,738	467,962	経常収支比率	91.6	88.0					
					首都	×	翌年度に繰越すべき財源	50,854	75,685	(※1)	(97.8)	(96.5)					
					近畿	×	実質収支	441,884	392,277	標準財政規模	7,219,824	7,380,413					
					中部	×	単年度収支	49,607	23,831	財政力指数	0.30	0.31					
人口	22年国調(人)	23,158	産業構造(※5)		過疎	○	積立金	1,265	540,339	公債費負担比率	16.5	16.2					
	17年国調(人)	24,677			増上償還金	-	-	健全化判断比率	-	-							
	増減率(%)	-6.2			区分	22年国調	17年国調	山振	○	実質赤字比率	-	-					
住民基本台帳人口	24.03.31(人)	23,132	第1次	1,478	1,626	低開発	×	積立金取崩し額	31,975	-	-						
	23.03.31(人)	23,484		13.3	13.4	指数表選定	○	実質単年度収支	18,897	564,170	連結実質赤字比率	-	-				
	増減率(%)	-1.5	第2次	3,446	4,021	標準財政収入額	1,712,652	1,700,557	実質公債費比率	14.6	15.5						
	面積(km ²)	249.26		30.9	33.1	基準財政需要額	5,746,314	5,798,544	将来負担比率	107.7	101.5						
人口密度(人/km ²)	93	第3次	6,227	6,468	標準税収入額等	2,171,457	2,154,834	資金不足比率(※4)	-	-							
世帯数(世帯)	6,648		55.8	53.3	經常経費充当一般財源等	6,644,789	6,549,779	積立金現在高	666,975	665,649							
職員の状況																	
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	地方債現在高	13,223,752	12,470,382	うち公的資金	7,465,416	6,618,602				
	市区町村長	1	7,040	一般職員	193	615,863	3,191	債務負担行為額(支出予定額)	205,561	241,302	収益事業収入	-	-				
	副市区町村長	1	5,790	うち消防職員	-	-	-	土地開発基金現在高	-	-	財政調整基金	819,145	849,855				
	教育長	1	5,570	うち技能労務職員	16	49,456	3,091	減債基金	666,975	665,649	其他特定目的基金	2,302,598	2,388,358				
	議会議長	1	2,920	教育公務員	23	67,295	2,926	積立金現在高	666,975	665,649							
	議会副議長	1	2,390	臨時職員	-	-	-										
	議会議員	16	2,150	合計	216	683,158	3,163										
				ラสบライレス指数(※6)	102.1	(94.3)											
	一般会計等の一覧																
	項番	会計名	事業会計の一覧	項番	会計名	公営企業(法適)の一覧	項番	会計名	公営企業(法非適)の一覧	項番	会計名	関係する一部事務組合等一覧	項番	組合等名	地方公社・第三セクター等一覧	項番	団体名
(1)	一般会計	(2)	庄内町国民健康保険特別会計	(5)	庄内町水道事業会計	(7)	庄内町簡易水道事業特別会計	(11)	山形県消防補償等組合	(21)	たちかわ風力発電研究所						
		(3)	庄内町介護保険特別会計	(6)	庄内町ガス事業会計	(8)	庄内町農業集落排水事業特別会計	(12)	山形県自治会館管理組合	(22)	イグゼあまるめ	○					
		(4)	庄内町後期高齢者医療保険特別会計			(9)	庄内町下水道事業特別会計	(13)	山形県市町村職員退職手当組合	(23)	庄内町土地開発公社	○					
						(10)	庄内町風力発電事業特別会計	(14)	山形県市町村交通災害共済組合								
								(15)	庄内広域行政組合(普通会計分)								
								(16)	庄内広域行政組合(青果市場事業特別会計)								
								(17)	庄内広域行政組合(食肉流通センター事業補區別会計)								
								(18)	酒田地区広域行政組合								
								(19)	山形県後期高齢者医療広域連合(普通会計分)								
								(20)	山形県後期高齢者医療広域連合(事業会計分)								

(注釈) ※1: 経常収支比率の()内の数値は、「減収補償(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。
 ※2: 各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。
 ※3: 地方公共団体が損失補償等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。
 ※4: 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。
 ※5: 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、平成22年国調は分類不能の産業を除き、平成17年国調は分類不能の産業を含んでいる。
 ※6: ラสบライレス指数の()内の数値は、国家公務員の時限的(2年間)給与改定特例法による措置が無いとした場合の値である。

(1) 普通会計の状況(市町村)

歳入の状況(単位 千円・%)				地方税の状況(単位 千円・%)				歳出の状況(単位 千円・%)								
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入済額	構成比	超過課税分	目的別歳出の状況(単位 千円・%)							
								区分					決算額(A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等
地方税	1,893,548	15.2	1,823,051	26.8	普通税	1,822,142	96.2	11,868	議会費	145,635	1.2	-	-	145,591		
地方譲与税	115,775	0.9	115,775	1.7	法定普通税	1,822,142	96.2	11,868	総務費	1,118,900	9.4	81,728	924,213			
利子割交付金	4,726	0.0	4,726	0.1	市町村民税	741,607	39.2	-	民生費	2,646,140	22.1	29,343	1,573,793			
配当割交付金	2,000	0.0	2,000	0.0	個人均等割	31,947	1.7	-	衛生費	514,179	4.3	3,940	468,720			
株式等譲渡所得割交付金	644	0.0	644	0.0	所得割	596,564	31.5	-	労働費	107,127	0.9	-	13,031			
地方消費税交付金	182,743	1.5	182,743	2.7	法人均等割	40,161	2.1	-	農林水産業費	1,438,349	12.0	337,324	675,261			
ゴルフ場利用税交付金	7,282	0.1	7,282	0.1	法人税割	72,935	3.9	11,868	商工費	190,853	1.6	27,874	154,897			
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	固定資産税	894,858	47.3	-	土木費	1,579,507	13.2	566,732	1,022,423			
自動車取得税交付金	24,510	0.2	24,510	0.4	うち純固定資産税	886,209	46.8	-	消防費	486,425	4.1	22,307	466,901			
軽油引取税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	60,154	3.2	-	教育費	2,220,382	18.6	919,371	1,169,320			
地方特例交付金	31,285	0.3	31,285	0.5	市町村たばこ税	121,104	6.4	-	災害復旧費	62,999	0.5	-	17,792			
児童手当及び子ども手当特例交付金	14,474	0.1	14,474	0.2	鉱産税	4,419	0.2	-	公債費	1,436,473	12.0	-	1,406,301			
減収補填特例交付金	16,811	0.1	16,811	0.2	特別土地保有税	-	-	-	諸支費	1,638	0.0	-	1,638			
地方交付税	5,136,660	41.3	4,589,081	67.5	法定外普通税	-	-	-	前年度繰上充用金	-	-	-	-			
普通交付税	4,589,081	36.9	4,589,081	67.5	目的税	71,406	3.8	-	歳出合計	11,948,607	100.0	1,988,619	8,039,881			
特別交付税	547,457	4.4	-	-	法定目的税	71,406	3.8	-	性質別歳出の状況(単位 千円・%)							
震災復興特別交付税	122	0.0	-	-	入湯税	909	0.0	-	区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率		
(一般財源計)	7,399,173	59.5	6,781,097	99.8	事業所税	-	-	-	義務的経費計	4,736,794	39.6	3,787,411	3,732,908	51.4		
交通安全対策特別交付金	3,424	0.0	3,424	0.1	都市計画税	70,497	3.7	-	人件費	2,111,878	17.7	1,969,088	1,963,471	27.1		
分担金・負担金	38,099	0.3	88	0.0	水利地益税等	-	-	-	うち職員給	1,145,827	9.6	1,027,632	-	-		
使用料	153,530	1.2	7,660	0.1	法定外目的税	-	-	-	扶助費	1,188,443	9.9	412,022	363,136	5.0		
手数料	14,377	0.1	-	-	旧法による税	-	-	-	公債費	1,436,473	12.0	1,406,301	1,406,301	19.4		
国庫支出金	1,265,559	10.2	-	-	合計	1,893,548	100.0	11,868	元利償還金	1,436,324	12.0	1,406,152	1,406,152	19.4		
国有提供交付金(特別区財調交付金)	-	-	-	-	区分	平成23年度	平成22年度		内 訳	うち元金	1,262,216	10.6	1,234,779	1,234,779	17.0	
都道府県支出金	671,077	5.4	-	-	合計	98.4	90.4	97.7	99.5	うち利子	174,108	1.5	171,373	171,373	2.4	
財産収入	16,024	0.1	2,705	0.0	徴収率(%)	現・計	市町村民税	98.7	92.4	97.1	91.9	86.6	149	0.0		
寄附金	2,842	0.0	-	-	公営事業等への繰出	国民健康保険事業会計の状況			その他	一時借入金利子	149	0.0	149	0.0		
繰入金	131,824	1.1	-	-	合計	1,636,248	実質収支	113,992	その他の経費	5,160,195	43.2	3,926,508	2,911,881	40.1		
繰越金	467,962	3.8	-	-	下水道	649,541	再差引収支	5,610	物件費	1,418,161	11.9	996,122	707,047	9.7		
諸収入	261,868	2.1	2,232	0.0	と畜場	12,306	加入世帯数(世帯)	3,520	維持補修費	422,599	3.5	353,757	276,110	3.8		
地方債	2,015,586	16.2	-	-	上水道	4,962	被保険者数(人)	6,566	補助費等	1,641,948	13.7	1,121,983	619,460	8.5		
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-	ガス	1,638	被保険者1人当り	81	うち一部事務組合負担金	545,498	4.6	537,198	490,939	6.8		
うち臨時財政対策債	459,286	3.7	-	-	国民健康保険	267,170	保険税(料)収入額	98	繰出金	1,629,648	13.6	1,449,698	1,309,264	18.0		
歳入合計	12,441,345	100.0	6,797,206	100.0	その他	700,631	国庫支出金	246	積立金	10,750	0.1	4,948	-	-		
							保険給付費	246	投資・出資金・貸付金	37,089	0.3	-	-	-		
									前年度繰上充用金	-	-	-	-	-		
									投資的経費計	2,051,618	17.2	325,962	-	-		
									うち人件費	39,206	0.3	39,206	-	-		
									普通建設事業費	1,988,619	16.6	308,170	-	-		
									うち補助	1,032,550	8.6	55,705	-	-		
									うち単独	954,181	8.0	250,577	-	-		
									災害復旧事業費	62,999	0.5	17,792	-	-		
									失業対策事業費	-	-	-	-	-		
									歳出合計	11,948,607	100.0	8,039,881	-	-		

(注釈)
 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、
 単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

(2)各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（市町村）

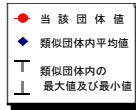
平成23年度 山形県庄内町

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
1 一般会計	12,447	11,954	493	442	130	13,224	
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							
61							
62							
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70							
71							
72							
73							
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							
100							
101							
102							
103							
104							
105							
106							
107							
108							
109							
110							
111							
112							
113							
114							
115							
116							
117							
118							
119							
120							
121							
122							
123							
124							
125							
126							
127							
128							
129							
130							
131							
132							
133							
134							
135							
136							
137							
138							
139							
140							
141							
142							
143							
144							
145							
146							
147							
148							
149							
150							
151							
152							
153							
154							
155							
156							
157							
158							
159							
160							
161							
162							
163							
164							
165							
166							
167							
168							
169							
170							
171							
172							
173							
174							
175							
176							
177							
178							
179							
180							
181							
182							
183							
184							
185							
186							
187							
188							
189							
190							
191							
192							
193							
194							
195							
196							
197							
198							
199							
200							
201							
202							
203							
204							
205							
206							
207							
208							
209							
210							
211							
212							
213							
214							
215							
216							
217							
218							
219							
220							
221							
222							
223							
224							
225							
226							
227							
228							
229							
230							
231							
232							
233							
234							
235							
236							
237							
238							
239							
240							
241							
242							
243							
244							
245							
246							
247							
248							
249							
250							
251							
252							
253							
254							
255							
256							
257							
258							
259							
260							
261							
262							
263							
264							
265							
266							
267							
268							
269							
270							
271							
272							
273							
274							
275							
276							
277							
278							
279							
280							
281							
282							
283							
284							
285							
286							
287							
288							
289							
290							
291							
292							
293							
294							
295							
296							
297							
298							

(3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

人口	23,132 人(H24.3.31現在)	実質赤字比率	- %
面積	249.26 km ²	連結実質赤字比率	- %
歳入総額	12,441,345 千円	実質公債費比率	14.6 %
歳出総額	11,948,607 千円	将来負担比率	107.7 %
実収支	441,884 千円	市町村類型	H19 V-1 H20 V-1 H21 V-1
標準財政規模	7,219,824 千円	(年度毎)	H22 V-1 H23 V-2
地方債現在高	13,223,752 千円		

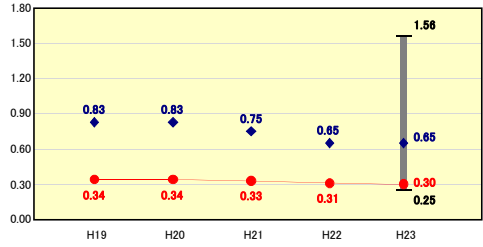


※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。
 ※類似団体平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

財政力

財政力指数 [0.30]

類似団体内順位 137/141 全国平均 0.51 山形県平均 0.34

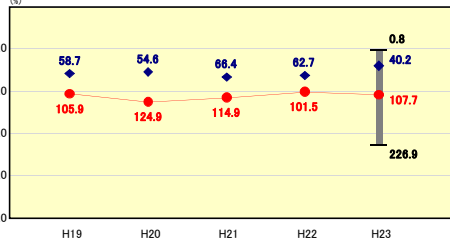


財政力指数の分析欄
 類似団体平均を大幅に下回っており、地方交付税に依存した財政構造が続いている。歳入確保と税収の徴収率向上を図り財政基盤の強化を一層図っていく必要がある。具体的な歳入確保として、庄内町収率向上アクションプランに基づき、納税相談の強化や収納対策活動に積極的に取り組んでいる。庄内町収率向上アクションプランを実施し納付環境の整備に努め、嘱託徴収員の設置するなど納税者ときめやかな対応を図る。また電話催告システムやインターネット公表の積極的な活用により、税収の確保に努めている。また、広報、ホームページで情報を提供し、未利用財産の売払いを積極的に実施する。投資的経費については、必要性及び優先性を明確にして執行する。

将来負担の状況

将来負担比率 [107.7%]

類似団体内順位 126/141 全国平均 69.2 山形県平均 89.2

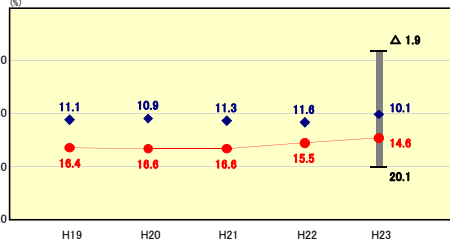


将来負担比率の分析欄
 幼稚園・小学校の耐震化、スポーツ公園整備、最上川下流沿岸地区国営土地改良事業負担金等大規模事業の実施により地方債現在高が増加した結果、平成22年度と比較し6.2ポイント悪化した。依然として類似団体平均を上回っていること、また今後も大規模事業が予定されていることを考えると、新規事業の実施等について今一度総点検により、一層の財政健全化を図る必要がある。

公債費負担の状況

実質公債費比率 [14.6%]

類似団体内順位 123/141 全国平均 9.9 山形県平均 13.0

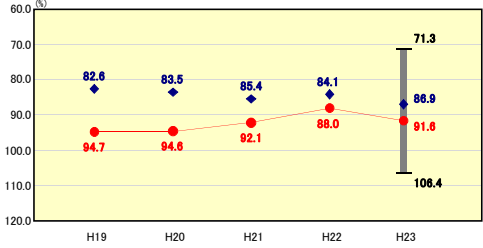


実質公債費比率の分析欄
 平成22年度と比較すると0.9ポイント改善している。これは、分子(控除経費)となる交付税算入合併特例債分及び臨時財政対策債分の増、並びに災害復旧費等に係る基準財政需要額の増のためである。年々減少傾向にあるものの、類似団体の平均を上回っていることや今後も大規模事業が実施されることから、今後起債発行の抑制に努めるとともに低利債への借換え等、利子負担の軽減を図る。

財政構造の弾力性

経常収支比率 [91.6%]

類似団体内順位 115/141 全国平均 90.3 山形県平均 88.5

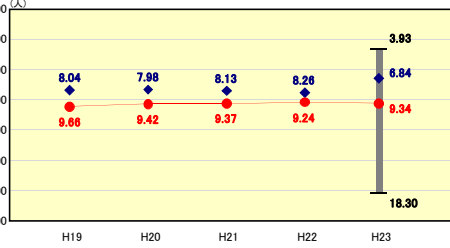


経常収支比率の分析欄
 平成22年度と比較して2.6ポイント悪化、全国及び山形県、および類似団体平均と比較しても依然高い数値になっている。扶助費、公債費及び繰出金の増加、さらに、一時的なものではあるものの人件費の増が要因と考えられる。今後は公債費の削減、基準外繰出金の見直しによる繰出金の削減を図るほか、徴収率の向上や町有財産の売却、有料資産の洗い出し等による歳入確保に努める。

定員管理の状況

人口千人当たり職員数 [9.34人]

類似団体内順位 125/141 全国平均 7.17 山形県平均 7.83

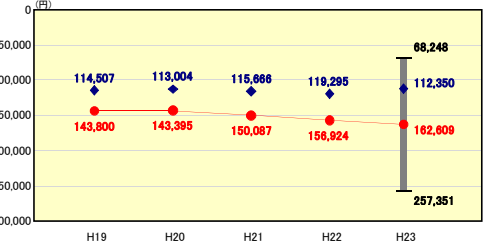


人口千人当たり職員数の分析欄
 平成17年に合併したため類似団体を上回っているが、職員適正化計画の推進により毎年度減少し続けている。職員適正化計画の目標を上回る削減が進んでいるため職員配置について検討し、住民サービス及び組織力を低下させないように人件費の抑制に努める。

人件費・物件費等の状況

人口1人当たり人件費・物件費等決算額 [162,609円]

類似団体内順位 131/141 全国平均 119,477 山形県平均 132,016

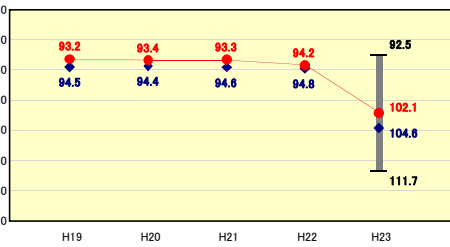


人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄
 類似団体平均を上回っているのは、老朽化した施設の維持補修等に多額の経費を要していることが主な要因である。修繕にあたっては、緊急性を勘案して計画的な実施や、長期継続契約及び指定管理者の活用などにより経費の削減に努める。人件費については、定員適正化計画に基づいた職員数の管理の結果、減少しているが、普通建設事業の実施に伴う支弁人件費や、嘱託職員(非常勤特別職)の配置、及び地方議員年金制度廃止に伴う議員共済会給付金負担金の増などによる職員以外の人件費も増加した。住民サービスの質及び組織力を維持しつつ、費用対効果が最大となるような行政運営を図る。

給与水準(国との比較)

ラスパイレス指数 [102.1]

類似団体内順位 30/141 全国市平均 106.9 全国町村平均 103.3



ラスパイレス指数の分析欄
 平成17年の合併による旧町の給与制度の統合以降、類似団体平均を下回っており低い水準にある。全国平均も1.2ポイント下回っている。国家公務員給与の臨時特例法による削減措置により、指数が100を超えている現状にあるが、今後も住民の理解を得られるよう、給与の適正化及び給与体系の構築に努める。

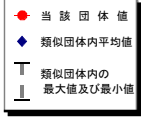
(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成23年度

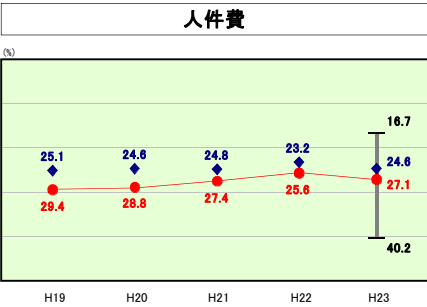
山形県庄内町

経常収支比率の分析

人口	23,132人	(H24.3.31現在)	実質赤字比率	-%
面積	249.26	km ²	連結実質赤字比率	-%
歳入総額	12,441,345	千円	実質公債費比率	14.6%
歳出総額	11,948,607	千円	将来負担比率	107.7%
実質収支	441,884	千円	市町村類型	H19 V-1 H20 V-1 H21 V-1
標準財政規模	7,219,824	千円	(年度毎)	H22 V-1 H23 V-2
地方債現在高	13,223,752	千円		

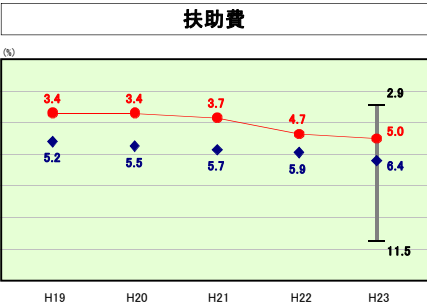


※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。



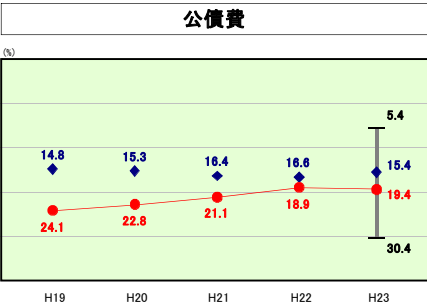
類似団体内順位 103/141 **全国平均** 25.4 **山形県平均** 24.7

人件費の分析欄
平成22年度から1.5ポイント悪化している。職員定員適正化計画の実施により、職員数の定員管理が進められていることから、人件費については年々減少してはいるものの、平成23年度は地方議員年金制度廃止に伴う議員共済会給付金負担金の増などの影響により増となっている。住民サービスの低下を招くことのないよう、適正な職員配置、人件費の執行に努める。



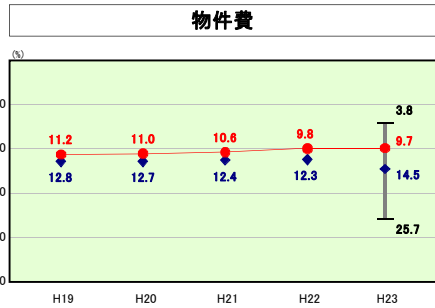
類似団体内順位 38/141 **全国平均** 10.5 **山形県平均** 6.5

扶助費の分析欄
昨年度と比較し、0.3ポイント悪化しているが、これは子ども手当等の国の制度導入にあたり、類似団体の平均ポイント数も悪化していることから全国的な傾向と分析している。福祉医療給付費や介護給付費・訓練等給付費の増額等、扶助費については年々増加している傾向にあるため財政を圧迫することのないよう歳出の適正化に努める。



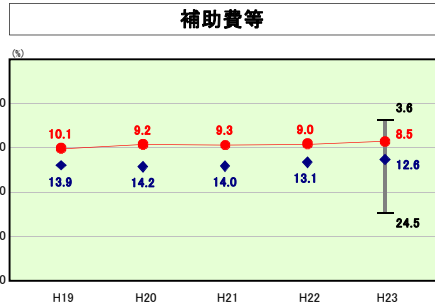
類似団体内順位 116/141 **全国平均** 19.0 **山形県平均** 18.8

公債費の分析欄
平成21年度に繰上償還及び利率の低いものに借り換えを行ったため元利償還額が減少したことに伴い、いったん類似団体の平均に近づいたものの、平成23年度で再び増加した。今後も、町債を財源とする投資的事業について計画的に実施し起債に大きく頼ることのない財政運営に努める。



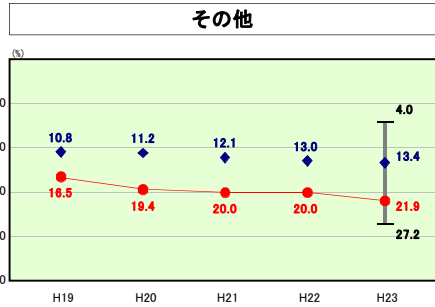
類似団体内順位 17/141 **全国平均** 13.1 **山形県平均** 11.3

物件費の分析欄
平成22年度から比較すると0.1ポイント減少し、類似団体平均との差がより広がった。予防接種などの衛生費や経済危機対策臨時交付金を活用した備品購入費が増加したものの、例年減少傾向できている。コスト削減を図りつつ効率的な行政サービスを提供する。



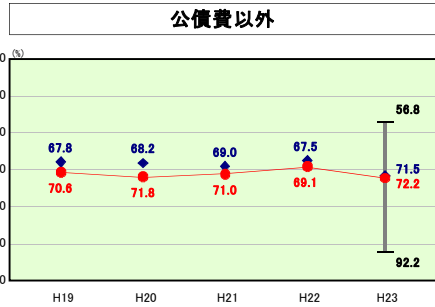
類似団体内順位 23/141 **全国平均** 10.1 **山形県平均** 10.6

補助費等の分析欄
平成22年度に比べ0.5ポイント減少した。一部事務組合への建設負担金等新規の補助事業があったものの、団体への補助金については、公益上の必要性、行政の責任分野、効果等を評価しながら見直しを図っている。引き続き適正な補助金の支出に努める。



類似団体内順位 139/141 **全国平均** 12.2 **山形県平均** 16.6

その他の分析欄
類似団体を大幅に上回っている。要因としては国民健康保険特別会計への法定外含む補助金への繰出金が増加していることによる。各特別会計で受益者負担の適正化を図るとともに、一般会計からの基準外繰出金について抑制していく。



類似団体内順位 77/141 **全国平均** 71.3 **山形県平均** 69.7

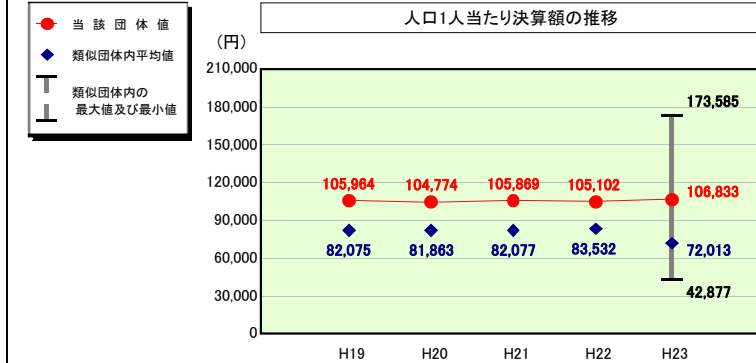
公債費以外の分析欄
平成22年度から3.1ポイント悪化しているが、類似団体平均を上回っている。扶助費の増率が大きい。また、特別会計への繰出金も高い割合になっている。税収を主な財源とする普通会計の負担額を減らしていくよう財政の健全化に努める。

(4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成23年度

山形県庄内町

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



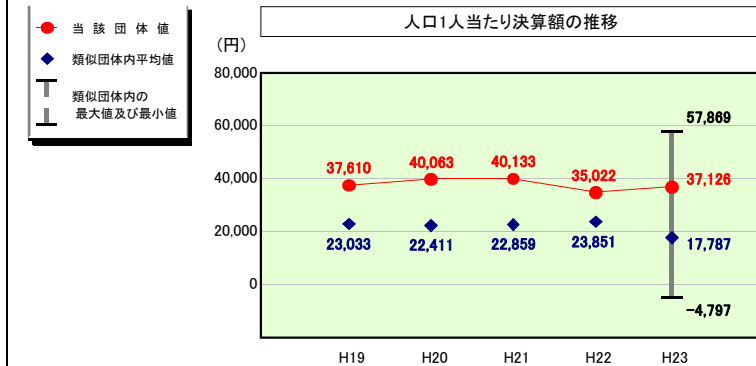
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	2,111,878	91,297	61,044	49.6
賃金 (物件費)	142,339	6,153	5,187	18.6
一部事務組合負担金 (補助費等)	317,548	13,728	7,864	74.6
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (補助費等)	-	-	171	-
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (投資及び出資金・貸付金)	-	-	5	-
公営企業 (法非適) 等に対する繰出し (繰出金)	90,658	3,919	3,054	28.3
事業費支弁に係る職員の人件費 (投資的経費)	39,206	1,695	1,187	42.8
▲退職金	▲ 230,375	▲ 9,959	▲ 6,500	53.2
合計	2,471,254	106,833	72,013	48.4

参考

	当該団体	類似団体平均	対比 (差引)
人口1,000人当たり職員数 (人)	9.34	6.84	2.50
ラスパイレス指数	102.1	104.6	▲ 2.5

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

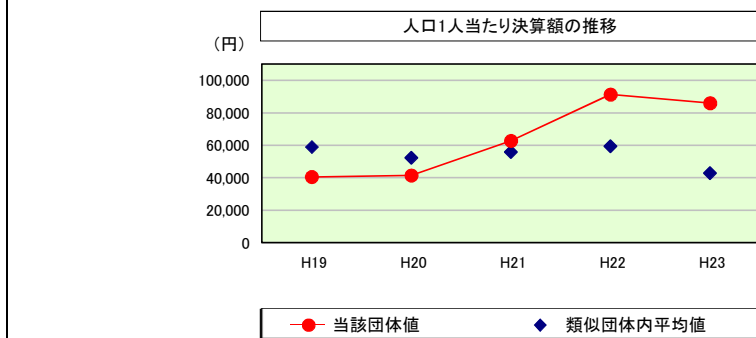


公債費及び公債費に準ずる費用 (実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	1,436,324	62,093	35,442	75.2
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割当額)	-	-	7	-
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に 充てたと認められる繰入金	634,947	27,449	10,472	162.1
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる 補助金又は負担金	74,191	3,207	3,331	▲ 3.7
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	9,211	398	1,294	▲ 69.2
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	149	6	5	20.0
▲特定財源の額	▲ 96,743	▲ 4,182	▲ 3,340	25.2
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 1,199,291	▲ 51,846	▲ 29,424	76.2
合計	858,788	37,126	17,787	108.7

※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(参考) 普通建設事業費の分析



普通建設事業費

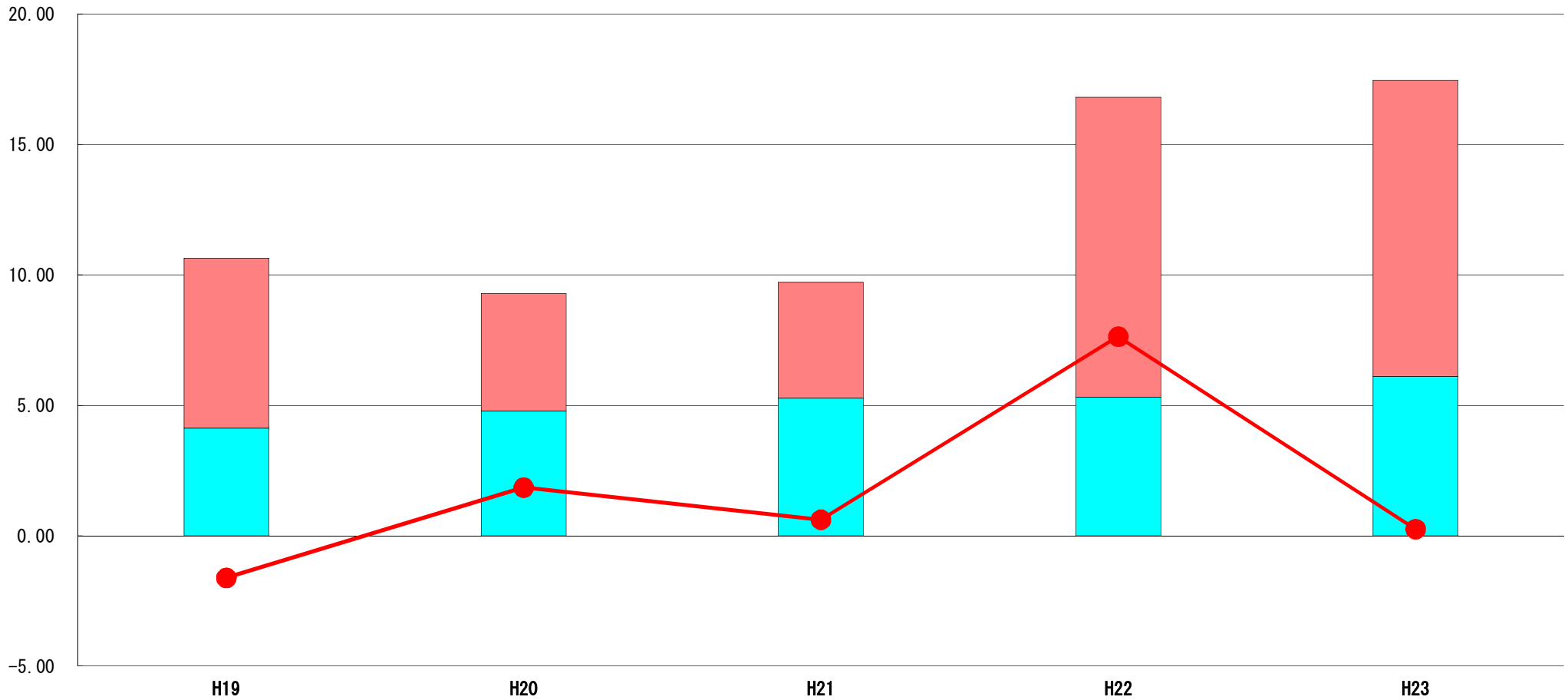
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体 (円)	増減率 (%) (A)	類似団体平均 (円)	増減率 (%) (B)	(A)-(B)
H19	978,375	40,544	▲ 1.1	59,010	11.4	▲ 12.5
うち単独分	389,320	16,134	▲ 48.2	37,144	4.4	▲ 52.6
H20	989,703	41,441	2.2	52,308	▲ 11.4	13.6
うち単独分	450,486	18,863	16.9	33,776	▲ 9.1	26.0
H21	1,487,238	62,771	51.5	55,958	7.0	44.5
うち単独分	970,827	40,975	117.2	35,126	4.0	113.2
H22	2,144,021	91,297	45.4	59,338	6.0	39.4
うち単独分	1,648,447	70,194	71.3	34,073	▲ 3.0	74.3
H23	1,988,619	85,968	▲ 5.8	42,839	▲ 27.8	22.0
うち単独分	954,181	41,249	▲ 41.2	22,027	▲ 35.4	▲ 5.8
過去5年間平均	1,517,591	64,404	18.4	53,891	▲ 3.0	21.4
うち単独分	882,652	37,483	23.2	32,429	▲ 7.8	31.0

(5) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）




平成23年度

山形県庄内町

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

区分	年度	H19	H20	H21	H22	H23
 財政調整基金残高		6.51	4.51	4.44	11.52	11.35
 実質収支額		4.14	4.79	5.28	5.32	6.12
 実質単年度収支		▲ 1.61	1.85	0.62	7.64	0.26

分析欄

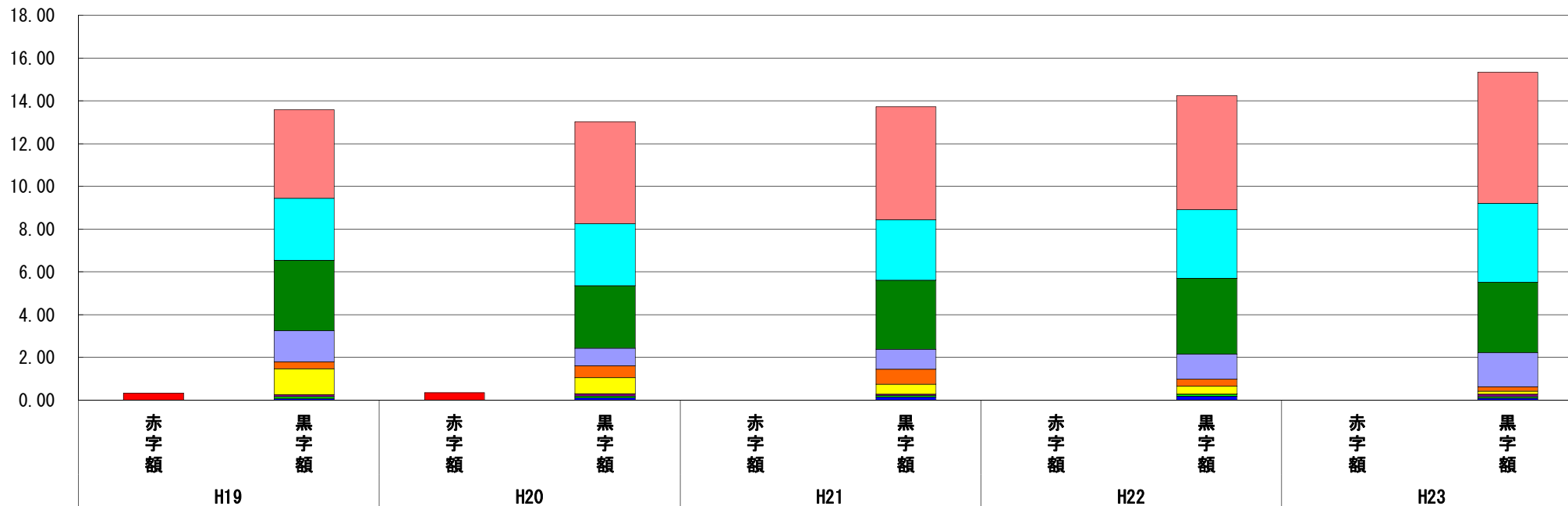
大規模事業や暴風等災害発生に伴い財政調整基金の繰入を行ったことから充当可能基金が減少している。また、収納対策アクションプランに基づき各種収納対策を講じた地方税や国庫補助金、地方交付税などが増加したことにより、実質収支額が増加している。

(6) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

平成23年度

山形県庄内町

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

会計	年度	H19	H20	H21	H22	H23
一般会計		4.14	4.79	5.28	5.32	6.12
庄内町水道事業会計		2.91	2.89	2.82	3.22	3.69
庄内町ガス事業会計		3.30	2.94	3.23	3.54	3.32
庄内町国民健康保険特別会計		1.45	0.81	0.94	1.18	1.58
庄内町下水道事業特別会計		0.31	0.57	0.71	0.32	0.20
庄内町介護保険特別会計		1.23	0.73	0.46	0.38	0.16
庄内町風力発電事業特別会計		0.09	0.12	0.07	0.01	0.10
庄内町農業集落排水事業特別会計		0.10	0.07	0.06	0.08	0.08
その他会計（赤字）		▲ 0.34	▲ 0.35	-	-	-
その他会計（黒字）		0.07	0.13	0.16	0.20	0.10

分析欄

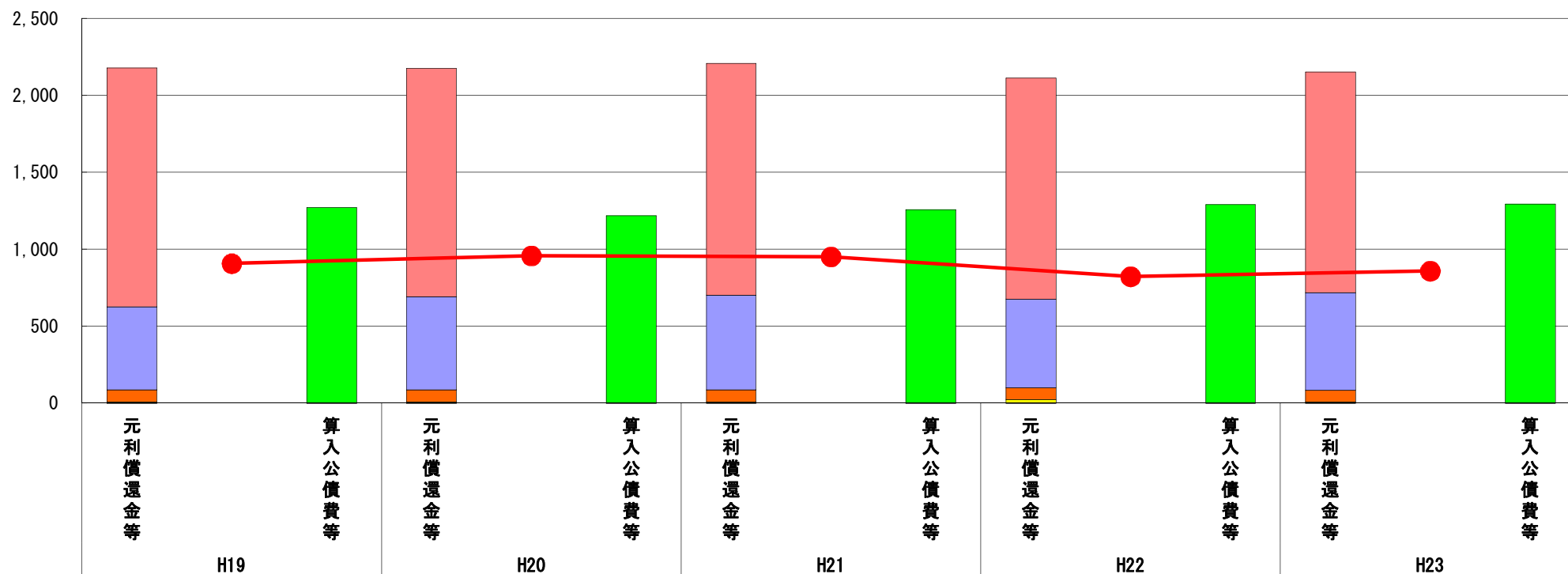
平成23年度においてはすべての会計において黒字となっている。一般会計については普通交付税などが増加したことにより実質収支額が増加している。水道事業については、給水人口や給水戸数・件数が減少している中で、個別需給給水契約者の使用量が大きく伸びたことにより有収水量が増加増加、収益の増につながっている。国民健康保険特別会計については、財政健全化のための税率引き上げ改正を行い、収納率向上対策に努めた結果、前年度から微増している。

(7) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

平成23年度

山形県庄内町

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H19	H20	H21	H22	H23
元利償還金等 (A)	元利償還金		1,553	1,482	1,506	1,436	1,436
	減債基金積立不足算定額		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		538	605	615	577	635
	組合等が起した地方債の元利償還金に対する負担金等		80	79	78	76	74
	債務負担行為に基づく支出額		9	9	9	24	9
	一時借入金の利子		0	0	0	0	0
算入公債費等 (B)	算入公債費等		1,273	1,218	1,257	1,291	1,296
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		907	957	951	822	858

分析欄

分子の構造における元利償還金等(A)については、平成19年度から平成21年度にかけて公的資金補償金免除繰上償還により低利債への借換による繰上償還を行っていること、また償還開始以上に完済が上回っているため、平成22年度決算までは元利償還金が減少している。ただし、以降については学校耐震化等大規模事業の実施により、起債発行額の増加や元金償還の開始により横ばいとなっている。
算入公債費等(B)については、地方債に係る元利償還金に要する経費として、後年度に普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入される額が増加している。主な地方債としては、合併特別債や過疎対策事業債となっている。

※平成19年度決算と平成20年度決算の元利償還金は特定財源の額を控除しており、満期一括償還地方債に係る年度割相当額は減債基金積立不足算定額を含んでいる。

※平成21年度決算以降の算入公債費等は特定財源の額を含んでいる。

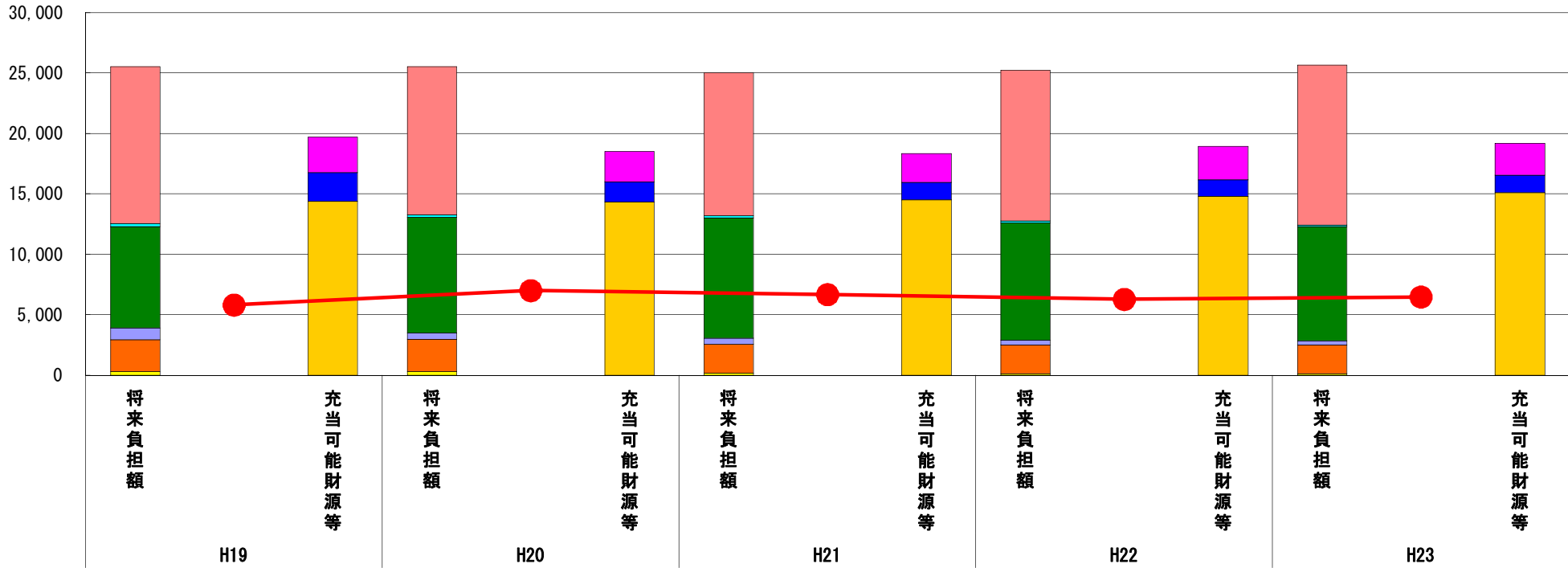
※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(8) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成23年度

山形県庄内町

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H19	H20	H21	H22	H23
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高		12,985	12,267	11,815	12,470	13,224
	債務負担行為に基づく支出予定額		236	205	184	151	126
	公営企業債等繰入見込額		8,395	9,564	9,959	9,695	9,475
	組合等負担等見込額		980	529	486	409	334
	退職手当負担見込額		2,641	2,653	2,410	2,379	2,367
	設立法人等の負債額等負担見込額		304	325	174	144	154
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		2,925	2,518	2,392	2,767	2,634
	充当可能特定歳入		2,402	1,661	1,433	1,362	1,432
	基準財政需要額算入見込額		14,394	14,352	14,521	14,835	15,127
(A) - (B)	将来負担比率の分子		5,820	7,013	6,682	6,285	6,487

分析欄

分子の構造における将来負担額(A)については、幼稚園・小学校・中学校の耐震補強事業や第二屋内多目的運動場整備事業、最上川下流沿岸地区国営土地改良事業等により地方債の新規発行が増となったため、平成23年度決算における地方債の現在高が増加している。

充当可能財源等(B)については、大規模事業や災害発生に伴い財政調整基金及びその他特目基金の繰入を行ったことから充当可能基金が減少している。また臨時財政対策債や過疎債の増加により基準財政需要額算入見込額が増加している。

※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。